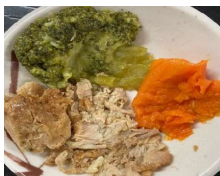


虹の家：嚥下調整食

【副食分類】

やわらか食



マッシュ



ムース



ペースト



【状態説明】

(食材の形を保った状態)
塊肉や根菜類など硬い食材でも
スプーンで容易に切れる程度
までやわらかくした状態

(粒がある不均質な状態)
スプーンですくって傾けても
容易に落ちない
押したとき粒同士が分離せず
まとまっている

(粒がなく均質な状態)
附着性が低く、すくうと
形を保っているが
容易につぶれる

(粒がなく均質な状態)
すくって傾けるとゆっくり
落ちる
とろみ濃度により、粘性・
落下速度が異なる

【口腔機能との関係】

乳臼歯または臼歯で咀嚼処理できる形態
離乳食後期にあたる

歯茎ですり潰し処理できる形態
離乳食後期にあたる

舌の上下運動で口蓋嚙壁で押しつぶし
処理する形態
離乳食中期にあたる

舌の前後運動で嚥下処理する形態
離乳食初期にあたる

【主食分類】

軟飯



全粥



ムース粥



ペースト粥



【状態説明】

(やわらかく炊いたご飯)
スプーンで押ししても飯粒同士が
容易に分離しない状態にしたもの
全粥より粒が分離しないため
食塊形成は容易である
水分を後から添加すると粒と
水分が分離してしまい、誤嚥や
残留のリスクが高まることあり
注意が必要である

(離水していない全粥)
スプーンで押ししても飯粒同士が
容易に分離しない状態にしたもの
唾液に含まれるアミラーゼにより
でんぷんが分解され、さらさらにな
る。食べる量ずつ小皿に分ける
ことで離水を防ぐことができる。

(粒がなく均質なムース状)
すくうとそのまま形を
保っているが容易につぶれる

(粒がなく均質なペースト状)
すくって傾けるとゆっくり
落ちる
ペースト濃度により、かたさが
異なる

【口腔機能との関係】

乳臼歯または臼歯や歯茎で咀嚼処理で
きる形態
離乳食後期にあたる

歯茎や舌で潰せる形態
離乳食後期にあたる

舌の上下運動で口蓋嚙壁で押しつぶし
処理する形態
離乳食中期にあたる

舌の前後運動で嚥下処理する形態
離乳食初期にあたる